

特集～まちづくり懇談会を開催～	P.2
タウンピックアップ	P.4
カメラスケッチ	P.12
みんなの広場	P.14
ほけんだより	P.16
生涯学習だより	P.19
農業委員会だより	P.23
タウンinformation	P.24
那須自然百景	P.32

夏の思い出  
狸久保地区  
ひまわり畑



# 人と人とのふれあいを大切にした町民が主役のまちづくり 「まちづくり懇談会」を開催

町民の皆さまの意見・提案を町政運営に反映させるため、「まちづくり懇談会」を開催しました。今年度は町内4会場で開催し、計4回、143名の方が参加しました。

町長・町執行部と参加者が直接話し合い、地域が抱える様々な課題だけでなく、安心安全なまちづくりや町の将来について、課題解決に向けた提案や、どうすれば地域を活性化できるか等、活発な意見交換が行われました。  
懇談会でいただいた主な意見や提案をお知らせします。



## 【高原公民館 7月12日(火)】

**問** 近くのコンビニまで8キロもあり、高齢になって車の免許を返納したら暮らしたくても暮らせない。デマンド型乗合交通で黒田原や役場に行っても買物ができる場所が少ない。黒磯、那須塩原駅への延伸があればもっと広域でつながり、今後も暮らせるのではないか。

**町長** 黒磯方面行きについては交渉中ですが自治体の壁と事業者の壁があり少し時間がかかっています。現在は定住自立圏構想があり、今までと違った垣根で物事を考えることになってくれば、壁を取り払うこともできると思います。

**問** これが最後という覚悟で地域振興協議会を中心とし、地域住民のコンセンサスを得ながら湯本温泉街再生の要望書を提出した。一歩でも前進できるよう力強い支援をお願いしたい。

また、定住・子育てのため住みやすいまちづくりとあるが、高校通学に毎月数万円の定期代がかかってしまうなど以前からの懇談会で取り上げられてきたが、一つ一つ解決していくことが定住しやすいまちづくりにつながるのではないか。

**町長** 住民の目線に立って耳を傾ける町政運営を心がけてきたが、実現できるもの、できないものがあり町民の方にはご不満、ご負担をお掛けしています。  
湯本地区は、町が全国から認められる観光地となった最重要地であり、その再興を願っています。少ない予算の中でもできることからやっていきたいと思えます。

通学補助は他との整合性もあり、なかなか実現できませんでしたが、高校生までの医療費無料化と現物給付化も実現してサポート体制が整ってきている。実現できるか検討したい。

## 【芦野基幹集落センター 7月14日(木)】

**問** 「安心安全なまちづくり」と言っているが高瀬地区が一般廃棄物最終処分場の候補地決定と新聞報道され、住民は不安と危機感でいっぱいである。候補地になっている地区は地下水を飲料水としている

が、地下水のことについては何も触れていない。なぜ、町有地を使わず、民間の土地を利用するのか。  
また、情報公開がされていないからこのような状況になる。有識者、専門家や地域の代表だけで話を進めていいのか。全員で話し合いをしなければならぬのではないか。一歩間違えれば、振興計画と逆行してしまうのではないか。

**町長** 一般廃棄物最終処理場の話が住民の方に少し遅れてしまったことについては、誠に申し訳ありません。町のごみは焼却後、大田原市の最終処分場へ埋め立てています。平成33年に契約が満了し、量もいっぱいになります。

次の候補地を検討する際、候補地検討や検討委員会が遅れ、住民に対する説明が遅くなり意見交換の場を提供することができませんでした。群馬県渋川市に、建設予定しているものと同じ安全が確保された施設がありますので、住民向けの視察を考えています。詳細については、今後住民説明会を開催します。

**問** 東日本大震災を経験し、一番大切だと思ったのは、地区のまとまりである。震災直後は、防災計画が機能しなかったということで、この教訓を今後の防災計画に反映できれば、どのような災害がおきても迅速な対応ができると思う。自



治会単位の結束は大きな力だと思  
う。

**町長** 町では防災訓練・水防訓練を  
実施しているが、自治会ごとには実  
現できていない。今後、自治会単位  
での訓練などを指導していきたい  
と考えています。

**【伊王野基礎集落センター  
7月20日(水)】**

**問** 昨年度もまちづくり懇談会で同  
じ質問をしたが、電気代が上がっ  
て困っており、LED化したいと  
要望をしたものの、補助金認可台  
数が少なく、遅々として進まない。  
どうなっているのか伺いたい。

**町長** 防犯灯については、税収が減  
り、他の様々な要望に予算を割か  
なければならぬこともあって予  
算を割けず、お詫び申し上げます。  
皆さまの要望にいち早く応えなけ  
ればならないとは思いますが、例  
えば今回、防災行政無線を設置し、  
6億近い費用がかかっており、そ  
ういった諸々の新たなものが発生  
しました。どちらも大事であるた  
め、少し遅れているということでご  
了承いただければと思います。

**総務課長** 昨年秋季に要望を頂き、昨  
年は272基、その中で予算がつ  
いたのは124基です。半分まで  
はいきませんが、予算化しLED  
化を進めているところです。要望

も多くありますので9月補正で予  
算化をしたいと思っておりますが、  
財政面の問題もありますので全て  
とはいかないかもしれませんが、  
ご理解をお願いします。

**問** 伊王野小跡地利用について、校  
舎は耐震基準を満たしていないの  
で貸せないか聞いたが、将来の計  
画として耐震補強して貸し出すこ  
とは考えているのか。現在のまま  
放置しておくのはよくないと思  
うがどうなっているのか。

**町長** 校舎をそのまま置くことが地  
域発展になるのか、それとも取り  
壊して新しく建てた方がいいの  
か、町民の皆さんのご意見を伺  
いながら進めたいと思います。色々  
な意見を聞いておりますと、校舎  
は耐震化されていないので、取り  
壊し、新しい建物を建て、発展の礎  
として欲しいという要望が多いと  
把握しています。

取り壊しを進めるとしても、時  
期について5年以内は考えにくい  
と思っております。

**【ゆめフナサ・那須  
7月21日(木)】**

**問** 広報紙に、旧商店跡地に「黒田原  
地区まちづくりセンター」を設置  
したとあったが、詳細について教  
えていただきたい。

**町長** 黒田原の中心地にあった建物

が閉店したため、活性化のために  
役立てていただきたいと町が取得し  
ました。現在は那須未来株式会社  
と地域おこし協力隊が1階を事務  
所として暫定的に使用し、2階は  
「黒田原地区まちづくりセンター」  
として開放しています。今後は町  
民が気軽に入ってくつろげるよう  
な拠点にしていきたいと思ってい  
ます。



**問** 担い手の育成と確保、畜産の振  
興について、町ではどのように考  
えているのか。

また、子育てしやすいまちづく  
りについて、農業の担い手確保の  
ためにも婚活事業の要望があるの  
で、ご検討いただきたい。  
そして、那須和牛をより一層宣  
伝してもらえれば、農業者の利益  
が上がり、子どもたちにも魅力の

ある農業を見せられ、少子化対策  
にもつながるのではないかと。

**町長** 農業を取り巻く情勢は非常に  
厳しく、打開策を打ち出すため、意  
欲ある農家がこのからの町を背負  
っていくと思いますので、那須町  
農業公社を設立し農地の集約をあ  
つせんしようと考えています。

また、農業従事者の婚活につ  
いては、町事業ではなかなかうまく  
いかず、県が音頭をとって実施す  
ることにしました。登録人数が数  
万人、毎年の成約件数が千件以上  
を目標にしていますので、広い視  
野で婚活をしていただければと思  
います。

**農林振興課長** 婚活に関しては、農  
コン、山コン等いろいろあるかと  
思いますのでアイデアをいただき  
たい。また、和牛PRについては、  
那須地ビール祭りという、大バー  
ベキュー大会を9月3日に実施  
し、これから継続していきたいと  
思います。まだまだ那須和牛の露  
出度が弱いこともあり、PRして  
メディアなども活用し、PRして  
いければと思います。

掲載したのは一部ですが、町民  
の皆さまからのたくさん貴重な  
ご意見・ご提案を今後のまちづく  
りに生かしていきます。ご協力あ  
りがとうございました。

▼問合せ 総務課広報広聴係  
☎(72)6901

平成28年度

# 臨時福祉給付金 障害・遺族年金受給者向け給付金

申請受付を  
開始しました。



## 支給対象者診断チャート

～『平成28年度臨時福祉給付金』、『障害・遺族年金受給者向けの給付金』～

**Q1.** 平成28年度分の住民税が課税されていますか？

いいえ

**Q2.** 平成28年度分の住民税が課税されている方に生活の面倒を見てもらっていますか？  
(扶養されていますか。)

いいえ

**Q3.** 生活保護を受けていますか？

いいえ

**Q4.** Q.平成28年5月分の障害・遺族基礎年金等を受給していますか？

はい

いいえ

支給対象とは  
なりません

## 2つの給付金

(平成28年度臨時福祉給付金、障害・遺族年金受給者向け給付金)の支給対象となる可能性があります！※高齢者向け給付金の受給者を除きます。

## 平成28年度臨時福祉給付金

の支給対象となる可能性があります！

## 平成28年度 臨時福祉給付金

平成26年4月に実施した消費税率引上げに伴う影響を緩和するために支給します。

▼支給対象者 次の①～④の要件を全て満たす方

①平成28年1月1日時点で那須町に住民票のある方

(申請先は、平成28年1月1日時点でお住いの市町村です。)

②平成28年度の住民税が課税されない方

③平成28年度の住民税課税者の扶養親族等でない方

④生活保護の受給者でない方

## 障害・遺族年金 受給者向け給付金

一億人総活躍社会実現に向け、賃金引上げの恩恵がおよびにくい年金受給者の方を応援するために支給します。

▼支給対象者 「平成28年度臨時福祉給付金」の支給対象者要件を満たす方で、平成28年5月分の障害・遺族基礎年金を受給している方

※高齢者向けの給付金の受給者は

支給対象者から除かれます。  
▼支給額 1人につき 3万円  
(1回のみ支給)

「2つの給付金の申請について」

▼申請方法 該当すると思われる方へ、9月上旬に那須町から申請書を郵送する予定です。届いた申請書に必要事項を記入し、返送してください。

▼申請期間 平成28年9月1日から平成28年12月1日まで

▼支給日 10月から順次支給を開始します。(申請を受け付けてから、支給までに1カ月以上かかる場合があります。)

▼その他  
・申請書が届いても、支給の対象にならない場合があります。  
・支給対象者の要件を全て満たしているにもかかわらず、9月中旬になっても申請書が届かない場合は、総務課までお問い合わせください。

・臨時福祉給付金を装った「振り込め詐欺」や「個人情報窃取」には十分ご注意ください。  
▼問合せ 総務課総務防災係  
☎ 6901

2つの給付金について  
確認じゃ！



カクニンジャ

# 那須町住宅建設資金 利子補給制度について

- 金融機関から住宅の新築または増改築に必要な資金の貸付を受けた方に対し、利子の一部を補助します。
- ▼利子補給の対象となる貸付限度額 500万円以内
- ※貸付を受けている金額のうち利子補給の対象となる限度額
- ▼利子補給率 貸付残高に対して年利2パーセント以内
- ※平成27年度0.6%
- ▼期間 5年以内
- ▼補助対象者の条件
- 町内に住所を有する者、および当

- 町に住所を有しようとする者
- 町内に自分の住宅を新築または増改築し、金融機関から住宅建設資金の貸付金を50万円以上受けている者
- 対象となる住宅は、新築で延床面積200平方メートル(約60坪)以内、増改築は既設面積を含め200平方メートル以内。
- ※詳細は、町ホームページまたはふるさと定住課にお問い合わせください。
- ▼問合せ ふるさと定住課定住係 進係 ☎726955



1日も早く下水道に接続しましょう!

## 9月10日は下水道の日

下水道は、快適な生活を確保し良好な水環境を創造するために必要不可欠な生活基盤施設です。町では、安心・快適で暮らしやすい環境づくりのため、下水道整備を進めています。

○快適な生活を  
下水道は、浄化槽やくみ取り式トイレなどの設備と比較すると、維持管理の手間が少なくすみます。

○早期の接続を  
下水道法により、下水道を利用できる区域にお住まいの方は、下水道に速やかに接続することが定められています。早期の接続にご協力ください。

下水道に接続する際は、町が指定した「排水設備指定工事店」が工事を行います。

○融資あっせん制度の利用を  
工事の費用負担の軽減を図るため「水洗便所改造資金融資あっせん制度」があります。これは、工事に要する資金を金融機関から融資してもらい、その利子を町が負担する制度です。

まだ接続されていない方はこの制度を利用し、1日も早く下水道に接続しましょう。

○下水道を正しく使いましょ  
排水管の詰まりや、悪臭の発生、設備の故障を未然に防ぐため、台所に野菜くず、油を流さないようにし、水洗トイレにはトイレペーパー以外の紙、異物を流さないようにしましょう。

▼問合せ 上下水道課下水道業務係 ☎726919

## 燃えるごみの減量に ご協力ください

### 燃えるごみが増えています

当町では、ごみ減量化を目的に平成25年度に指定ごみ袋の有料化制度を導入しました。その結果平成25年度の家庭から排出されるごみの量は1人1日当たり484グラムで、栃木県内で最も少なくなりました。

平成26年度は510グラムで、県内で5位でした。徐々に増加傾向にあります。原因としては、燃えるごみの増加があげられます。

燃えるごみの中に水分の多い生ごみや紙類が多く含まれています。

○生ごみは水分をよく切ってから排出してください。

○紙は燃えるごみではなく資源ごみとして排出してください。

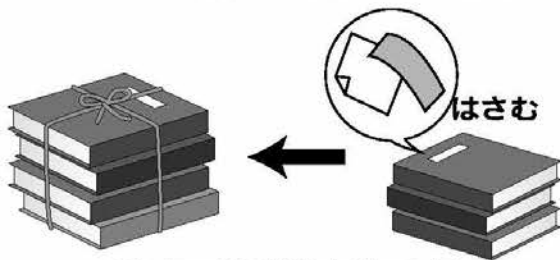
細かい紙については雑誌などにはさむか、紙袋に入れてしばって排出してください。

今後ともごみの分別および減量化にご協力ください。

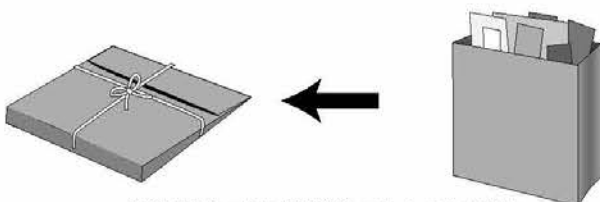
▼問合せ 環境課環境衛生係 ☎726916



①生ゴミは水分をよく切ってから捨てる



②細かい紙は雑誌などにはさむ



③細かい紙は紙袋に入れてしばる

# 平成28年度5事業が認定される！ 協働のまちづくり事業



▲まちづくり協議会の様子

町では、平成20年10月から協働のまちづくりを推進しており、地域の創意工夫により、特色ある事業や地域の魅力を高め活性化につなげる事業などに地域と行政が協働で取り組んでいます。

平成28年度事業として5つの町民活動団体から事業提案があり、まちづくり協議会の提言を受けて町が事業認定をしました。既に認定されているものと合わせ、合計12事業が実施されます。

## 〇「傾聴と在宅支援」による地域支援合の事業

### 【傾聴と在宅支援のボランティアのぼらん】

傾聴と在宅支援を必要としている方にお話を聴く活動を通して、支え合える地域づくりを図る。

研修会を実施し、在宅支援に関わっている方などが必要となる傾聴スキルを学び、地域支え合いのための人材育成を図る。

- ・傾聴研修会を開催
- ・ケアラーズカフェ「野の花」開催
- ・エンディングノートを作成配布

## 〇竹のイノベーションを考える里山再生と地域振興

### 【那須の道を美しくする100人の会】

手入れがされず荒れてしまった竹林をきれいにし、地域の住民にとって、また、この里山を訪れる観光客の人々にとって楽しくワクワクする場所になって欲しいという想いから、竹資源を再び見直し価値を見出すイノベーションを考え、里山再生と地域振興を図る。

- ・竹を使ったワークショップ
- ・コンサート、スタンプリラリー
- ・竹あかり(竹林回遊)

## 〇那須地ビール祭り2016

### 【那須・地ビール祭り2016】

実行委員会

那須の恵まれた観光素材と、全国の地ビール醸造会社(20社)とのコラボレーションにより、まず、地域フェスティバルで那須町民に楽しんでいただき、祭りの集客を県外、日本全国、海外からの集客(インバウンド)と進み観光産業の増進、活性化につなげる。

- ・那須・地ビール祭り 2016開催 9月3日(土)・4日(日)

## 〇ななひのななアート展2016

### 【つながるひろがるアート展 Nasu実行委員会】

アート展やアートワークショップなどを通じて那須地域の人達と障がい者の人達との交流を図るとともに、企業と福祉施設・個人が協力し合い、多方面から障がい者アートの周知を行うことにより、障がいのある無にかかわらず、人と人とのつながり、ひろげていく地域づくりを目指す。

- ・つながるひろがるアート展 Nasu開催 11月3日(木)・24日(木)
- ・図録(イラスト集)の作成、絵画作品カレンダーを配布
- ・アートワークショップの実施、講演会の開催

## 〇あかりキッチン

### 【あかりキッチン】

高齢者が他者と調理、食事を通じて交流を図るとともに、栄養指導、健康状態の把握や日常生活の変化等を感じ取る。

児童と高齢者の交流の場を創設することや、地産地消の推進を行う等、食を通じた地域づくりに発展させる。

- ・食事交流会を開催 毎月1回実施
- ▼問合せ 企画財政課まちづくり係 ☎(72)69935



▲放水訓練の様子

## 今月の消防団

### 大規模火災防衛合同訓練を実施しました

8月21日(日)に、消防団員の消火技術の向上と、各分団の連携を深めることを目的として、大規模火災防衛合同訓練を実施しました。

団本部分団・第一分団・第四分団は余笹川ふれあい公園で、第二分団、第三分団は沼野井地区協和橋付近で、中継送水訓練や情報伝達訓練を行いました。

各団員とも、自分たちの地域を守るために己の技術を向上させようと、真剣な面持ちで訓練に臨んでいました。

- ▼問合せ 那須町消防団事務局 (那須消防署内) ☎(72)5923

## 那須町安全安心メール

防災・火災・停電情報等をメールで配信しています。災害等に備えるため、ぜひ登録してください。

「t-nasu@sg-m.jp」へ空メールを送信するか、右のQRコードを読み取ってアクセスしてください。

■問合せ 総務課総務防災係 ☎72-6901



## 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

▼期間 9月21日(火)から9月30日(金)までの10日間

▼運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

▼運動の重点

【全国重点】

○夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底)

○後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

○飲酒運転の根絶

【栃木県重点】

「子どもや高齢者に優しい3S運動(※)の推進

※3S運動とは、SEE(見る、発見する)・SLOW(減速する)・STOP(止まる)の頭文字で、運転者に対して呼びかけ、運転者自身の交通安全意識を高めていく運動です。

▼主唱 栃木県・栃木県交通安全対策協議会

## 平成28年度緊急消防援助隊 関東ブロック合同訓練を開催します

10月17日(月)から18日(火)にかけて、栃木県を含め1都9県の消防機関のほか、自衛隊、警察および医療機関など、災害時に一致団結して活動する機関とともに、栃木県内各地で標記の訓練を実施します。

訓練期間中は、消防車をはじめとする車両および訓練参加者などが多数町内を往来します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- ▼実施場所
- ①那須町大字湯本 那須岳国有林内
  - ②那須町大字大島地内(マウンドジーンズ那須)
  - ③那須町スポーツセンター(宿営訓

- 練のみ)
- ▼実施日時 10月17日(月) 午前9時
  - ※18日(火)は、移動のみ。悪天候時は中止。
  - ▼実施内容
    - ①那須岳火山噴火災害対応訓練
    - ②大規模火災対応訓練
  - ▼実施規模 消防車両約75台、隊員約300名
  - ▼問合せ 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練栃木県実行委員会事務局(栃木県県民生活部危機管理課内)
  - 栃木県宇都宮市埴田1-1-20
  - ☎028-6233-2691
  - Fax 028-6233-2696

## 防災のワンポイント

甚大な被害とともに、戦後最悪の死者が出た、御嶽山噴火から2年が経ちました。那須町にも活火山である那須岳があります。万一の噴火に備えておきましょう。



【火山噴火から身を守るために】

- ①那須岳火山防災ハンドブックを確認し、危険区域の確認や避難所の位置等をあらかじめ確認しておきましょう。
- ②噴火した場合、降灰により物流やライフラインに影響が出る可能性があるため、食料や水、ヘルメット、防塵マスク等の防災アイテムを備えておきましょう。
- ③避難指示や避難勧告が発令された際に、すぐに避難所に避難できるように最寄りの指定避難所を確認しておきましょう。
- ④噴火速報を見逃さないように、多種多様な情報ツールを備えておきましょう。
- ⑤登山中に万一噴火に遭遇した場合、ヘルメット等で頭部を保護し、火山灰や火山ガスを吸い込まないように火口から急いで避難しましょう。

## この言葉を覚えてください これらは全て詐欺です！！



被害に遭うより相談を、遠慮しないですぐ通報。

- 銀行員が「ATMで還付金手続きをする。」
- 息子が「のどが痛い。病院にいる。」
- 息子が「電話番号が変わった。」
- 警察が「犯人があなたの口座を持っていた。」
- 銀行協会が「口座情報を教えてほしい。」
- 業者が「名義だけ貸してほしい。」

■問合せ 那須塩原警察署 ☎67-0110

## 空間放射線量測定結果

町で測定している町内30カ所の空間放射線量の測定結果をお知らせします。  
測定結果は、町ホームページに掲載しているほか、役場で掲示しています。

測定日：平成28年8月18日  
測定機器：シンチレーションサーベイメータ  
単 位：マイクロシーベルト/時 (μSv/h)  
■問合せ 環境課放射能対策係 ☎72-6940

### 【町内30カ所の測定結果】（測定の高さ：地上50cm）

測定場所	測定値	測定場所	測定値	測定場所	測定値
峠の茶屋駐車場	0.07	共同利用模範牧場入口	0.14	富岡集落センター	0.13
大丸駐車場	0.08	大谷福祉館	0.18	中央運動公園	0.17
県道中塩原板室那須線深沢橋	0.10	夕狩地区集会所	0.08	あたごハイツ	0.10
那須湯本駐車場（那須高原観光案内センター前）	0.08	千振公民館	0.18	田中地区コミュニティセンター	0.17
湯本支所	0.14	逃室地区集会施設	0.15	芦野支所	0.17
県道那須高原線下守子バス停	0.16	大島コミュニティセンター	0.12	追分バス停	0.13
室野井公民館	0.14	大同集落センター	0.17	蓑沢生活改善センター	0.17
道の駅 那須高原友愛の森	0.16	成沢地区集落センター	0.13	伊王野支所	0.14
池田地区農村センター	0.16	境の明神	0.14	道の駅 東山道伊王野	0.15
県道那須西郷線大沢交差点	0.09	寄居集落センター	0.13	稲沢公民館	0.08

## 井戸水等放射能測定結果

井戸水等の安全確保および不安解消を図るため、放射能測定調査を実施した結果、次のとおりでした。  
採水日：平成28年8月10日  
測定結果：すべての地区において不検出

採水地区：水道未普及地区のうち11箇所（採水水源、六斗地、高瀬、寄居本郷、三ヶ村、明神、黒川、上郷、大和須、梓）  
■問合せ 環境課放射能対策係 ☎72-6940

### 〈町内保育園一覧〉

保育園名	電話	乳児保育 (0歳児保育)	延長保育
黒田原第1保育園	72-0753	○	○
黒田原第2保育園	72-0306		○
伊王野保育園	75-0316		
那須高原保育園	76-3198	○	○
千振保育園	77-0727		
大同保育園	63-6028		
高久保育園	63-1371	○	○

※乳児預かりは生後6カ月以上です。

### 平成29年度保育園入園児童募集

町では、平成29年度中に入園する児童を募集します。  
※平成29年度途中から入園を希望する方を含みます。

▼受付期間 10月3日(月)～31日(月)

▼入園基準 (対象児童) 仕事や病気などのために、保護者が日中に保育できない世帯の児童が対象となります。

▼申込方法 入園申込書および支給認定申請書に必要事項を記入して、入園を希望する保育園またはこども未来課へ提出してください。

▼申込書配布場所 各保育園およびこども未来課にて配布します。

▼保育料 児童の年齢および世帯(父母等)の町民税の課税状況により決定されます。

▼問合せ こども未来課保育係 ☎72-6959または各保育園





# 町中学生代表 広島平和記念式典へ

9月5日(月)から9日(金)まで、町役場「町民ホール」(1階)で活動報告を展示しています。



8月6日に開催された広島平和記念式典へ参加するため、町中学生派遣団が8月5日～7日にかけて広島市を訪問しました。この事業は昨年に続き2回目となるもので、10名の中学生が町の代表として訪問し、71年前の原爆の実相にふれ、平和への誓いを新たにしました。

## 原爆ドーム・平和公園

益子実希(東陽中 1年)

「百聞は一見にしかず」原爆ドームは悲慘と聞いていましたが、見た瞬間本当に悲慘で言葉が失いました。また、平和公園では一つ一つの記念物に深い意味と想いがあるのが興味深かったです。平和を守る大切さを改めて実感しました。

菅野 咲(東陽中 2年)

原爆ドームは思った以上に悲慘な姿で、この建物を見て核爆弾の保有をやめてほしいと思いました。平和公園は、自分が歩いている所を誰かが苦しみながら通っていたらと考えると、一步一步が重く感じられました。

豊田美彩音(黒田原中 3年)

原爆ドームは初めて見たので、とても迫力がありました。ずっと残っていかなくてはいけない建物だと思っています。平和公園では平和の鐘や供養塔などの被爆者の魂が詰まっているように感じました。そして、

これからは自分たちが平和を守るのだと確信しました。

## 平和記念資料館

大野紗季(東陽中 2年)

目を背けたくなるような物がたくさんありました。印象に残ったのが時計です。8時15分で止まっていた。また、オバマ大統領の折った鶴もありました。世界中の人々にヒロシマ、核兵器の怖さを知ってもらいたいです。

## 平和記念式典

佐藤晴香(黒田原中 3年)

たくさんの方の前で発表していただいた言葉の一つ一つ心に響きました。また、今回新たに名簿にのる人の数がいまだにとても多いことに、原爆がどれほど悲しく、どれほど悲慘なものなのか、改めて思い知らされました。

後藤佑香(東陽中 2年)

式典は人がとても多く、外国から来た人も参加していました。一人一人が平和を願い、核は必要ないといった思いが、テレビで見るとよりずっと強く伝わってきました。これからの未来、平和でありたいと強く思います。

## 被爆体験記朗読会・平和の集い

高橋香菜(黒田原中 3年)

被爆された方の話を聞いて、目の前の人を助けたくても、一人では不可能で見捨てたのかなかったことを知り、怒りや悲しみがこみ上げてきました。また、中高生が平和について発表する平和の集いでは、各団体一人一人の平和を願う強い主張に感動しました。

中田 宇(那須中 2年)

今回一番印象に残っているのは、朗読会です。当時被爆された方の話を聞いて、自分が想像している以上に悲慘な状態だったということ、原爆資料館に残された遺品などと重ねて思い浮かべたら、とても切ない気持ちになりました。

## 折り鶴献呈

菊地星奈(東陽中 1年)  
私は折り鶴作成をがんばりました。子どもフェスティバルでは地域の皆さんにも折っていただき、無事に千羽鶴を献呈することができました。これからは8月6日になったら鶴を折り、平和を思う気持ちと、8月6日の出来事を忘れないようにしたいです。

増子千穂(東陽中 2年)

たくさんの方の御協力のもと、無事に折り鶴を献呈することができました。私が折り鶴に込めた想いは世界平和です。平和公園のたくさんの方の鶴を見て、平和に対する強い想いが伝わりました。世界の平和は難しいけれど、一人一人が信じれば、実現できると思います。

## 10月17日から23日は行政相談週間です

行政相談とは、国等が行っている仕事への要望や苦情・意見を聴き、解決や実現を図ることを目的としています。

相談は、総務大臣から委嘱された行政相談委員がお受けします。無料で相談でき、相談事項は固く守られますので安心してご相談ください。

▼日時 毎月第1・第3金曜日  
午前9時～正午

▼会場 ゆめプラザ・那須

## 【秋の特設巡回行政相談】

▼日時 10月17日(月)

午前9時～正午

▼会場 伊王野基幹集落センター  
会議室

▼行政相談委員 平山英夫さん

☎ 5234

※相談日以外の日は、自宅でも応じますのでお気軽にご相談ください。

# おじいちゃんおばあちゃん いつまでもお元気で



9月19日はお年寄りを敬愛し、長寿を祝う「敬老の日」です。9月に町内22の会場で長寿を祝い「敬老会」が開催されます。今年の招待者（昭和17年4月1日以前生まれの方）は、4,638人です。最高齢者は、松本貞子さん（本町3）で107歳です。

## 町の長寿者番付

（この名簿は8月29日現在のものです。  
年齢は平成29年3月31日現在のものです。）

東					西		
氏名	年齢	地区名	番付	氏名	年齢	地区名	
松本 貞子	107	本町3	横網				
井上 セイ	105	上瀬麓	大関				
益子イクヨ	103	新夕狩	関脇	平山 トメ	103	西田	
人見 キワ	102	噴水原	小結	田中 ふみ	102	柏台	
矢島 万寿の	102	大日向	”	後藤 初枝	102	沼野井	
渡邊 マサ	101	千振	前頭	高久 ゆま子	101	秋山沢	
若松 アサ子	101	新夕狩	”	金井 つみ	101	上ノ原	
秋元 キヨ	101	蕪中	”	笹本 イキ	101	秋山沢	
濱野 久江	101	北沢	”				
松澤 操	100	下川	”	木村 金子	100	秋山沢	
本田 トリ	100	秋山沢	”	平山 タカ	100	小島2	
大森 花兄	100	新夕狩	”	福永 むつひ	100	遼山町	
益子 シツエ	100	峯岸	”	稲沢 ナツ	100	稲沢	
白鳥 ハマイ	99	時庭	”	菊地 弘	99	高津	
高久 ツギイ	99	北沢	”	大野 キン	99	新逃室	
佐藤 タニ	99	上町	”	薄葉 チヨ	99	梓	
大森 誠治	99	北条	”	北郷 コト	99	守子	
飯村 茂義	99	黒田団地	”	大島 仙藏	99	上ノ原	
藤井 トク	99	下町	”	吉田 ハナ	99	相生町3	
青木 登志	99	横町上	”	岸 東道	99	常民夕狩	
渡邊 ハナイ	99	柏台	”	後藤 ケサ	99	小島1	
相馬 フミ	99	松子1	”				
後藤 トヨ	98	西大久保	”	成田 ヒサ	98	上ノ原	
高根 沢ツル	98	新夕狩	”	吉成 初枝	98	菟沢	
高久 サト	98	田中	”	平山 クニ	98	茶臼	
平山 トク	98	長南寺	”	井上 アキ	98	梓	
小林 タマ	98	旭町	”	渡邊 キソ	98	秋山沢	
森 元雄	98	下町	”	小泉 なみ	98	上ノ原	
白井 すみ	98	横町下	”	横山 どく	98	大沢	
大平 ヒロ	98	広谷地	”				